

| |
|---|
| 支 部 通 信 |
| 同 舟 |
| No. 29 5 月 号 5月10日編集発行 |
| 東京都宅地建物 取引業協会 府 中 支 部 編 集 兼 発 行 人 高 野 豊 次 |

五月定例理事会開催

と き 五月九日午後四時より
出 席 者 ダイワ不動産
山 村 ・ 辻 ・ 五 島 ・ 横 峰 ・ 内 山 ・ 代 長 島
平 井 ・ 高 野 各 理 事 及 び 栗 山 ・ 山 岸 ・ 加 藤 本 部 々 員

要領次の通り

- (1) 伝達事項
- (2) 支部旗入魂式について
来る五月十一日午後四時、大國魂神社に於て当支部支部旗の入魂式を行う。
多数参加されたい。
- (3) 旅行費決算に就いて
先に石和温泉に旅行した経費の決算を行いたる結果四万五千六百四十六円の剰余金が出来たのでこれは別途積立てることとした。
- (4) 昭和四十一年度通常総会について
昭和四十一年度通常総会に於いて
東京都宅地建物取引業協会昭和四十一年度通常総会を五月十四日豊島公会堂にて行う。
当支部よりは代議員出席の上審議に参加の予定

業務上の自己のモットーとしては信義と誠実に終始し以て社会奉仕に徹せんとしつゝある。
家庭は夫人の外一男あり 以て自重自愛、今後の健斗を祈る。

思 い の ま と 金子生

人間は自分の寿命について誰も関心を持っていない。自分の死期というものを各自潜在意識の中で知っているのではないかと私は思う。
最近の新聞記事の中で米国のある大学の医学博士が重病者に対して調査した結果、その日の事、又一週間位の先の事、又一ヶ月位先のことまでしか考えていない人は間もなく死に、半年先又は一年先を予想出来た人はそれよりも長く生きることが判明したとある。
私が現在交際している地主さんで老人の人があるが、この人と話をしていると十年以上先の希望や計画等は全然話題にのつてこない。いつでも話は老人の過去の思い出や又今年か来年位の生活設計で、しかも自分の財産を如何にして余り減らさずに息子につがせるか、又自分の死んだ時に相続税を息子が払うのか、この土地を売つて払えよと常日頃相談したりして自分の人生の終末を知つていて、ある一定の日時に向つて着々と残務整理

(2) 土地建物面積換算表について
住宅新報社発行、土地建物面積換算表を発売につき希望者は支部へ申込みましたし。価格一冊五百円。

人と店

京王線東府中駅前に府中開発株式会社がある。社長は吉野玄之太郎君で大正十二年生れ本年四十三才の働き盛りである。
千葉県勝浦の産で聖橋高商を卒業後海軍に志願し戦後は一時商店会の協同組合などを設立して理事長に就任したこともある。
昭和三十八年たまたま取引主任者試験に応募の結果は見事合格の栄を得たのでこれを機会に府中開発株式会社を設立、不動産業界に打つて出た。
従つて現在に於ては業界への経歴は洵に浅く一応黙しておる様であるがその実持つて生れた性格で業務に対する熱意と積極性はすることなす事が非凡であつて五年十年の経歴者よりもはるかに業績をしのぐの状態である。
特に本年始めの如きは自ら東南アジアを視察視察旅行して業者として先見の方向を考究しつつあることはまことに感服に値する。
他面府中ロータリークラブの一員で英会話をよくする等わが業界での異色の存在であり、新進気鋭の士でもある。

を行つて居る様に見える。

四五年前に大國魂神社の植木市で柿の苗木を買つていたのでまだ一年生の細い一本棒の苗を三本買つて庭に植えた。その時に七、八年たつたような遙かに大きい柿の木で然も赤い実がたくさんついているのが三千円で売つていたので、私は植木屋さんに聞いた。
「この苗とこの木は同じ種類ですか」「そうですよ」
「植えて何年かたつとこの木のように大きくなりませんか」「それは百円の苗を買つた方が得ではないか、何故こんな大きな高価な木が売れるのですか」
植木屋さんは笑つて少し考え乍ら答えた。「あんたみたいを若い人はいいが近頃この辺に越して来る人は勤めが定年になつて退職金で土地や家を買つて来る人も多い。そんな人が百円の苗を植えて眺めていたつてまごまごすると自分の生きて居るうちに実がなるもんかい」
成程と思つた。

自己の生命に自信のない人は年数を経た高価な苗木を買わなくてはもう間に合わないのである。私がこの時買つた苗はもう高さ三米位になつたがまだ実がならない。私も数えて四十一才になつたが今迄自分で何時も考えていた事は、あと二十年働いてそれから先はまあゆつくりし様、事業計画も生活設計も今年か来年がせいぜいで五年先位の

ことはやつと考えるがその先はどうもびんとこな
いという状態である。

これでは私は自分の潜在意識で自分の死期を六
十才から七十才の間に置いて今迄生活して来た。
又現在もその線で行動している事になる。これは
私の本能より出た実感だ、偽らざる現在の心境で
ある。私の父も母も五十代で早死したので私はせ
いぜい欲をかいでもその位しか生きられないので
はないかと常日頃思っていたのである。これでは
いけないと思ひ直して今日から自分の事業計画を
変更し、あと四十年働いてその間に財産を蓄積し
そのあとゆつくり余生を楽しむことにし様、と
私は考えた。この辺でじつくりと自分の体にも
気をつけて、今後四十年無故障で走れるエンジン
にするため、よく手入れもし仕事の量も酒の量も
計画的に節制して無理のないスピードで走り続け
て行こうと思ひ。

よく聞く話であるが人間オギャーと生れた時に
神様がきめてあるそうだ。その人が一生のうち
食べる飯の量と飲む酒の量と、出来る仕事の量
だ。毎日毎晩、大酒をのむ人は早く自分の定めら
れた量を飲みおえて早く死ぬことが出来る。毎日

一生懸命休まず働く人は早く自分の定められた仕
事の量を終えて早く死ぬことが出来る、正に名
言である。

筆者は金子商事

代表 金子重次君

◎ 消息

新規会員入会

府中市片町 東急建設不動産(株)

代表取締役

小沢寿太郎

独り旅

塩原にて

高野生

病の為独り旅す

治癒せんが為である

独り旅は淋し

然しこれも止むなし

横寝して唯空をみつめる

塩原の山は高けれど淡く

たゞツバメが二羽三羽舞り

目前の雪柳白き花つく

編集後記

- 目に青葉でカツオのうまい時期になつた
- すぐる四月も不況だつたがいづこも同じかし
ら
- 吉野亥之太郎君の後をうけ金子重次君が投稿
してくれた。うれしいことである。
- 人の悪口でなければなんでも結構投稿を待つ
次第
- 今度同志が相集り囲碁研究の「あすなる会」
が出来た。親睦連繫互助がその目的